

# 肛門病の治療と予防（日常生活）

## 1.毎日ふろに入る

お風呂に入って暖めると血行が良くなり、清潔にもなり、最高の予防、治療法です。

## 2.おしりをきれいにする

汚くしておくと肛門を刺激し、病気を悪化させます。排便の後はお湯で洗い、清潔にしておきましょう。

## 3.便秘はよくない

便秘は肛門病の大きな原因です。排便をスムーズにするよう気をつけましょう。

## 4.下痢も良くない

下痢は肛門を刺激し、細菌感染をおこしたりします。ふつうの硬さの便を毎日規則正しく出すことが大切です。

## 5.便意を感じたら我慢しない

便意を我慢すると便秘になります。便意を感じたらすぐトイレへ行くようにしましょう。

## 6.トイレは短時間で

トイレで長くりきむのは肛門に負担をかけ、よくありません。ある程度便が出たら、完全に出しきろうと頑張らないことです。

## 7.酒、コショウ、からしなどの刺激物は避ける

アルコール類や刺激物は肛門を刺激して良くありません。過度にならないように気を付けましょう。

## 8.間違った治療は禁物です

正しい診断をつけてもらうことが、痔を治す第一歩です。腸の病気ではないことを一度は確かめてもらっておきましょう。



# 肛門疾患の治療法

疾患名	内 容	治 療 法		
		軽 度	中等度	重 症
内痔核	肛門の奥に生じた静脈のかたまり。うっ血してふくらみ、出血を伴う。	飲み薬・坐薬	外来で注射（硬化療法） 結紮法など	入院手術
内外痔核	上記の病気に肛門下部から肛門周囲にかけての静脈のかたまりが加わったもの。出血と痛みを生じる。	飲み薬・坐薬	外来で注射（硬化療法） 結紮法など	入院手術
血栓性内外痔核	肛門下部から肛門周囲の静脈内に血液が溜ったもので、急に腫れて痛みを生じる。	飲み薬・坐薬	外 来 で 切 開	入院手術
脱肛	内外痔核が容易に外に出て来るようになったもの。	飲み薬・坐薬	外 来 処 置	入院手術
嵌頓痔核	静脈内に血液のかたまりが多数できて腫れと痛みがひどい。	飲み薬・坐薬	安 静 ・ く す り	入院手術
肛門膿瘍	肛門と直腸の境に開口する肛門腺に感染が起り、肛門周囲に膿の溜まりが出来たもの。痛みがひどく熱が出る。	薬（抗生物質）	外来で切開排膿・入院で切開排膿 (痔瘻に準じて入院根本手術を行なうことも多い)	
痔瘻	膿の管が肛門の内から外へと出来、入口からバイ菌が入って化膿し、膿となって出口から出て来るもの。	経過観察	入院手術	入院手術
肛門小窩炎	肛門小窩のくぼみが深くなり、ここに炎症が生じたもので痛む。	飲み薬・坐薬	外来で局所注射	入院手術
裂肛	肛門に裂け創が出来て痛みが強く治り難い。	飲み薬・坐薬	外来処置で局麻拡張 括約筋切開	入院手術
皮膚痔(スキントグ)	肛門下部の皮膚が腫れてタルミが出来たもの。	そのま	希望があれば外来で切除	短期間入院手術
直腸粘膜脱	直腸の粘膜が肛門の外へ延びて来たもの。	飲み薬・坐薬	外来で注射（硬化療法）	入院手術
直腸粘膜炎	直腸粘膜の炎症。	飲み薬・坐薬	薬物療法（外来で）	入院薬物療法
肛門ポリープ	肛門と直腸の境に線維のかたまりがいぼ状に生じたもので、だんだん大きくなっていく。	経過観察	外 来 で 切 除	入院手術
肛門狭窄	肛門が狭くなり括約筋が悪くなったもので、便が出なくなる。	飲み薬・坐薬 (薬物療法)	外来処置で局麻拡張 内括約筋切開	入院手術
肛門湿疹・皮膚炎	肛門のまわりに皮膚炎を生じたもので、かゆみを伴う。	肛門の衛生	く す り	静脈注射・強力な薬物療法・入院なし

## 治療方針



コメント

外 科・肛門科・胃腸科・内 科

**えんどうクリニック**

〒965-0005 会津若松市一箕町亀賀藤原417-3  
TEL.0242(33)0700